

五 Brand new worlds

原曲：竹取飛翔 ～ Lunatic Princess

千年幻想郷 ～ History of the Moon

眠れる恐怖 ～ Sleeping Terror

嘘吐きと約束を交わして逃げ出した日  
零れた情を 生を 掻き鳴らしてくれよ  
痛みを感じるまで

もう理想は捨てた

木霊する喧噪は問うに体の一部分

馴染めば悪くはない

肩をそつと寄せれば同じ景色眺めているようで  
積もり積もった感情 伝わるのだと信じた

鏡の向こうは煤けた壁で行き止まり

時の止まった家の外 一步踏み出して訊ねた

「あちらの花の名は何と言うのでしょうか」

誰かが口ずさむ歌のような名前は風に溶けて

耳慣れなくとも懐かしくなる調を知るあなたは何者？

回れよ回れ 繰り返して須臾を永久に重ねて

明日はもつと ずっと 美しいから

殻の欠片探す暇は無いさ

雨が来る

御伽噺の続き

隠れ幽世の庭

眠り 根付き手伝い

背丈は伸びないけど

影を色濃く染めよう

側で

背中に羽は無くて  
未来も見通せない  
たった四本の手足だけ転がしてもう一度大冒険  
日差しは暖かくて  
鮮やかに映した微笑みから目を離さないで

誰もが口ずさむ歌のような名前をまた芽吹かせ  
掠れた日記の文字が手繰り寄せるよ 記憶を  
短い髪も素敵

回れよ回れ 一度きりの永久とわを須臾に駆け抜け  
星空遠く 遠く 気にしないけど

論理 とうに霧と散り失せる  
もつと ずつと 新しいから

高く響く世界からの共鳴

旅の終わり されど足は前に

空の器 飾る暇は無いさ

夜明けが来る

目覚めよう

憂い払う息吹を放てよ